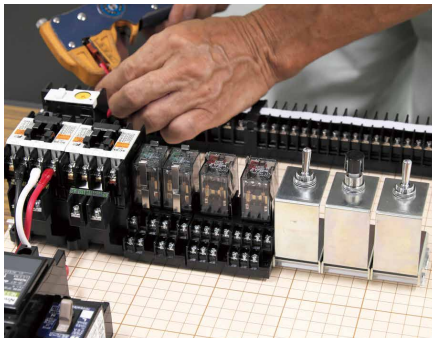
設備管理科

6ヶ月訓練

私たちが快適な生活を送るためには、電気、水、空気は欠かせない要素です。特にビルなどの建物には、電気を扱う電気設備、水を扱う給排水設備、室内の温度や湿度を扱う空調設備があります。また、蒸気やお湯を沸かして暖房や給湯に使用するボイラー設備などもあります。設備管理科では、それらの運転、保守管理についての知識・技能を習得することによって、健全な環境（安全・安心・快適）を維持するビル管理業務に対応できる人材を育成しています。

システム名	訓練内容
電気配線工事	電気理論、器工具使用法と電線接続法、ケーブル配線の施工等の実習を行い、電気設備について知識・技能を習得します。
電気設備保全管理	リレーシーケンス制御、PC（プログラマブルコントローラ）制御及び受変電設備に関する知識と技能を習得します。
空調設備保全管理	エアコンの設置工事や冷媒配管（銅管）の接合の実習を通して、空調設備のメンテナンス等の知識と技能を習得します。
冷媒配管作業 ビルクリーニング作業	ビルを清掃するために必要な知識、技術を習得します。主に、機械器具の操作実習、洗剤の知識などを学んでいきます。
給排水衛生設備保全作業	上下水道に関する知識、トイレや洗面器の衛生器具設備に関する知識、関連法規の知識及び、その技能を習得します。
設備CAD作業 ボイラー取扱い作業	ボイラーの構造、取扱い、関係法令に関する知識と技能を習得します。

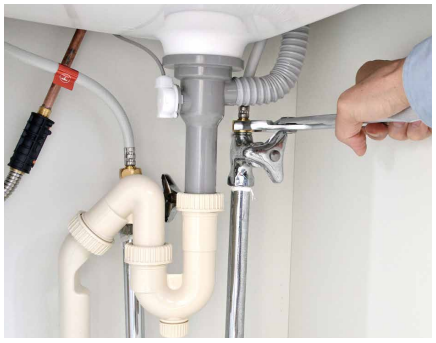
電気配線工事



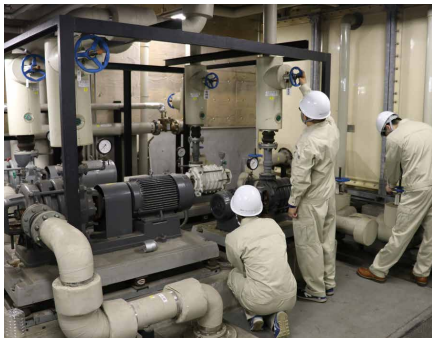
電気設備保全管理

空調設備保全管理

冷媒配管作業・ビルクリーニング作業



給排水衛生設備保全作業



設備CAD作業・ボイラー取扱い作業